

●溶接技術科にAR溶接機を導入しました！！

【AR溶接機ってなに？】

溶接技術科の溶接教育は、溶接作業に必要な知識を習得してから溶接実習を行います。今回、導入したAR溶接機は、溶接作業を拡張現実(Augmented Reality)技術を使って、本来は高温を生じる溶接作業を、防護服に着替えなくても安全に模擬体験できるシステムです。このAR溶接機は、練習時の操作精度を解析・採点する機能も備えており、技能向上や技能伝承に役立てることができます。これまでオープンキャンパスにおいては安全面から、溶接作業を体験することができませんでしたが、このAR溶接機の導入で**オープンキャンパスや個別見学で体験することができるようになりました。溶接がどのようなものかぜひ体験してください。**



機器一式

ARゴーグルをつけて、右手にトーチをもってボタンを押して動かしていくと、溶接しているように表示されます。テレビ画面が実際に見えている内容です。



AR溶接機で溶接作業



トーチ先端は、実際に溶接しているように表示されます。



トーチを移動する速さや角度等について解析され、点数で評価しております。



AR溶接機で溶接した結果です。

【体験者談】
初めて行くと急いで動かしてしまいましたが、ゆっくり動かせないといけない、角度をしっかりと維持しないと、きれいに仕上がらないことが良くわかりました。



実際の溶接作業

ぜひ、オープンキャンパス、個別見学(訓練使用中であればできません。)でAR溶接機を体験してください！！

オープンキャンパス、個別見学はポリテクまでご連絡を

ご不明な点、ご質問等は遠慮なくお問合せください。

※個別にポリテクセンターの見学、訓練科の説明も対応できます。

ポリテクセンター佐賀 訓練課 TEL:0952-26-9516 (担当：石本、行武、東坂)

溶接の新たなスキルを 身につけませんか

ポリテクセンター佐賀の溶接技術科は、どのような知識を学べるの？資格はとれるの？

訓練内容・訓練期間等 (土日、祝日はお休みです。)

半自動アーク溶接、被覆アーク溶接やTIG薄板溶接などの溶接作業、金属材料の切断や曲げ加工、安全衛生などに関する知識や技能を習得する訓練科です。



訓練期間: 令和5年3月3日(金)～令和5年8月30日(水) 6か月間
※土日の訓練はありません。(ただし、台風の影響等で休日に振替の可能性あります。)

訓練時間: 9:30～15:55まで (16:50まで行う日もあります。)

習得できる知識・スキル (未経験でも大丈夫です。)

- 図面の読図 (溶接記号の見方、溶接形状・指示の理解など)
- 金属加工の基本 (切断加工、といし研削、ガス溶断など)
- 被覆アーク溶接 (下向き突合せ溶接N-2F対応・隅肉溶接、曲げ試験など)
- 炭酸ガスアーク溶接 (下向き突合せ溶接SN-2F対応・隅肉溶接、曲げ試験など)
- TIG(ティグ)溶接 (下向き突合せ溶接TN-F対応・隅肉溶接、曲げ試験など)
- 板金展開・溶接作業 (材料切断・曲げ、溶接、水圧試験、破壊確認など)
- プレス作業 (プレスブレーキ、シャーリング、コーナーシャーの操作など)

訓練中に習得できる資格 (別途試験費用かかりません。)

- ガス技能講習(佐賀労働局登録教習機関指定第2-1号)
- アーク溶接特別教育
- 自由研削用といしの取替え等の業務にかかる特別教育

※ただし、上記資格は無欠席で科目を履修し、さらにガス技能講習は試験に合格しなければなりません。

受講申込みは居住地を管轄のハローワークへご相談ください